

## 当院訪問診療患者さんの定期外受診の状況

長田区 神戸協同病院 上田 耕蔵 (医師)  
【共同研究者】加藤つや子 宮野鶴生 道上哲也

訪問診療患者さんの管理で重要課題は変化時の対応である。今回、定期往診以外の医療機関受診について分析したので報告する。

対象と調査期間：当院の訪問診療患者数は約 60 人である(特養を除く)。2016 年 1 月 8 日から 17 年 8 月 13 日の期間における定期往診以外の受診者は 42 人、定期外受診回数は 97 回であった。

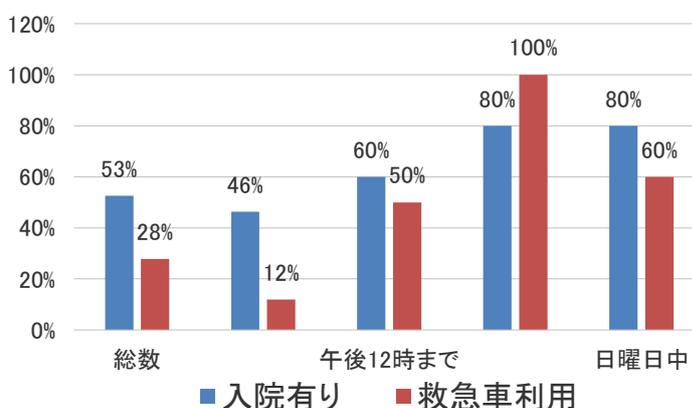
### 〔1〕対象者の状況

- (1)性別：男性 15 人(35%)、女性 28 人(65%)。
- (2)年齢分布：65 歳以上 93%、75 歳以上 81%、90 歳以上(超高齢者)は 33%。
- (3)要介護度の分布:要介護度が分かっている 37 人でみると、要支援は 8%。要介護 1 は 5%、要支援 2 は 8%、要支援 3 は 21%、要支援 4 は 24%、要支援 5 は 34%。要介護 1 以上の平均要介護度は 3.8。
- (4)持続導尿 9%、胃瘻 7%、HOT16%。
- (5)同居家族数：1 人 35%、2 人が 44%であった。

### 〔2〕定期外受診の状況

- (1)受診回数：2 回までが 67%を占める。5 回以上の頻回受診者は 3 人、7%であった。救急車は 17 人(40%)が利用した。65%は 1 回だけ。最大回数は 3 回で 4 人が利用した。
- (2)受診時間帯:診療時間帯(午前 9 時から午後 5～7 時、土曜は午後 0 時まで)が 69%。午後 12 時まで(診療時間終了後より午後 12 時まで)は 21%。午前 0 時から(午前 0 時から午前 9 時まで)は 5%。日曜日中(午前 9 時から午後 5 時)は 5%。
- (3)入院率：53%であった。うち当院への入院は 84%であった。受診時間帯別では診療時間帯が最も低く 47%だが、午後 12 時まででは 60%、

定期外受診別の入院率と救急車利用率



午前0-9時と日曜日中では80%であった。

(4)受診科：内科61%、整形外科20%、外科11%、救急科2%、皮膚科2%、泌尿器科1%、眼科1%。受診病院：当院の受診率は89%であった。

(5)疾患群別：感染症（肺炎、尿路感染症、気管支炎など）が33%で最多であった。2番目は整形外科で26%であった。ついで呼吸器9%、皮膚科6%、泌尿器科5%であった。感染症のうち肺炎が42%、尿路感染症が30%、気管支炎が18%を占めた。整形外科疾患のうち圧迫骨折が28%、大腿骨頸部骨折が20%であった。この2者が約1/2を占める。

(6)入院例の転機（17年9月11日現在）：自宅復帰率は84%、死亡は4%、施設・病院転院は6%、入院継続は6%。

(7)曜日別：各曜日平均に受診があるなら、1日あたり14.3%となる。日曜6%、火曜9%と少なかったのに対し、なぜか木曜日と金曜日が20%と多かった。